

# 第6回定期総会

平成23年5月22日14時より朝見地区市民センターで代議員総会を開催する。  
平成23年度事業計画予算等を承認。

田村 正 会長

住民のご理解と役員との6年間にわたる不断の努力が「みえの防災大賞」の受賞を始め多くの実績で「まちづくり」を行うことが出来ました。理念に掲げる「自ら立ち向かう、まちづくり」として、まちづくりを本格化してきたことに感謝。

山中 光茂 市長

朝見の皆様が自分たちで、何かできることを、何かして行こうという気持ちで、ず〜と取り組まれて来たことが、大きな実績となって、次の世代へとつながって行く。私たち行政が本当に汗を流しながらと地域のみならず、一緒に幸せを作れる当たり前の幸せを実感できる「まちづくり」を一緒に汗を流しながら推進したい!

田中 祐治 市議會議員

みんなが力を合わせて「まちづくり」に取り組み、東部振興拠点構想へと推進させよう!

# あさみ会報



朝見まちづくり協議会 あさみ会報編集部  
発行責任者・鈴木三千夫  
松阪市大宮町 209-4  
朝見地区市民センター内 電話 0598-52.0007

2011.06.28 発行  
第31号

開会挨拶

会長 田村 正 氏

朝見まちづくり協議会も平成17年4月に準備委員会を立ち上げてから足掛け6年になります。その間皆様とある時は夜中まで色々な協議を重ねて今日に至っております。特に各部会の部長様はじめ部会委員の方々に、色々な行事を行って頂きまして、誠にありがとうございます。特に防災活動に付きましては2回にわたりました三重県から賞を頂きました。また、NHKのクローズアップ現代の放映もあり、また、視察もありこれからも増えて来ると思いますが、防災の参考にして頂けるように、不断の努力が実って来たかな〜と思っております。また、松坂市もようやく43地区に対し平成24年4月までに協議会を立ち上げて、地域で出来ることは地域でやって行くという、地域主権の時代が来たのではないかと思っております。皆様には理念を良く理解して頂きまして、これからも朝見まちづくり協議会を進めて行きたいと思っております。

来賓挨拶

松阪市長 山中 光茂氏

第6回目となります朝見まちづくり協議会の総会、本日に地域の皆様方が集まられて行われますこと、先ずは心からお祝いを申し上げます。本日に松阪市の地域づくりを引っぱって来て頂いた、その中心となって来たのが、朝見まちづくり協議会だと思っております。昨日、關東近辺の自治体職員さんの研修と云うことで、講師で招かれました話をさせて頂き、職員さんの方から質問を受けたんですが、その時一番

多かったのが住民協議会「まちづくり」に対しての仕組みづくりと云うことでした。昨日も他の地域の職員さん方々から質問がありました。が、結局自治会と住民協議会の役割分担をどうするのかとか、今のままでいいんじゃないかとか何時も住民の方から言われます。後は、女性の参加をしてほしいと言っても、やってももらえないのどうしようかとか、また、今まで独自にやっていた団体とのトラブルが、起こったりとかしてしまつたのでどうしようかとか、おそろくそういう色んな案件とか、この朝見まちづくり協議会でも、色々努力されながら克服されて来たと思いますが、完全に解決する問題でないとしても、本日に努力をしなから「まちづくり」に対して関わって来る中で、去年は三重の防災大賞を朝見地区が頂かれるなど、本日にどこに出しても恥ずかしくない、皆様方が皆様の為に、自分たちで何かできることを、何かして行くことと云う気持ちです。ず〜と取り組まれて来たことが、次の世代につながって行くのではないかなと思っております。他の地域でも良く言われる話ですけれども、行政が住民協議会を行政の下請け組織みたいに使われるのではないかと。財政が厳しいので、その代わりに作つてると云うのかとか、こつこつ話が良く出て来るに聞かして頂きます。当然松阪市でも、各地域43地域に何が入らしててもらう中で、常に聞かして頂きました。ただ、実際はそういう話では全く無くて、ただ、当たりの今持っている

多かっただが住民協議会「まちづくり」に対しての仕組みづくりと云うことでした。昨日も他の地域の職員さん方々から質問がありました。が、結局自治会と住民協議会の役割分担をどうするのかとか、今のままでいいんじゃないかとか何時も住民の方から言われます。後は、女性の参加をしてほしいと言っても、やってももらえないのどうしようかとか、また、今まで独自にやっていた団体とのトラブルが、起こったりとかしてしまつたのでどうしようかとか、おそろくそういう色んな案件とか、この朝見まちづくり協議会でも、色々努力されながら克服されて来たと思いますが、完全に解決する問題でないとしても、本日に努力をしなから「まちづくり」に対して関わって来る中で、去年は三重の防災大賞を朝見地区が頂かれるなど、本日にどこに出しても恥ずかしくない、皆様方が皆様の為に、自分たちで何かできることを、何かして行くことと云う気持ちです。ず〜と取り組まれて来たことが、次の世代につながって行くのではないかなと思っております。他の地域でも良く言われる話ですけれども、行政が住民協議会を行政の下請け組織みたいに使われるのではないかと。財政が厳しいので、その代わりに作つてると云うのかとか、こつこつ話が良く出て来るに聞かして頂きます。当然松阪市でも、各地域43地域に何が入らしててもらう中で、常に聞かして頂きました。ただ、実際はそういう話では全く無くて、ただ、当たりの今持っている

な取組を本日にされて来た中で、地道な取り組みが必ず次の世代につながって行くという事を、本日に確信もしております。私たちが行政も地域にやれやれと云うのではななな、私たちが今、血も色もありません、汗も流させて頂きながら、職員もほんとに汗を流しながらやっております。一緒にやっております。行政も汗を流す代わりに、地域も一緒になって汗を流して行く、そつこつの中で今の、国の危機的な状況を乗り切っていくべきなら、今の当たりの前の辛味を守って行く、そつこつにやっております。本日に益々、皆様方の力が求められる、そういう時代になって来ておりますので、是非一緒に汗を流してもらえればと思っております。どうかよろしくお願ひします。今日は本日に改めて申し上げます。

来賓挨拶

市議會議員 田中 祐治氏

先ずは松阪市長を迎えたこの総会が、盛大に開催された事を心より喜び申し上げます。現在市内で24の住民協議会が設立をされました。飯高から行きますと4地区中4地区、そして飯南も4地区中4地区出ました。三雲も4地区中4地区出ました。嬉野の方では6地区中現在4地区出ました。後2つとなりました。ところが旧松阪市を見ますと25地区中、出てくるのが8つなんです。その8つの内訳を見てみますと、5つが東部中学校に集中しております。東部

## 災害時協力企業（事業所）の紹介

《朝見地区内の各事業所と災害時の救出作業の協力協定を行っています》

- (大宮田) 茂谷工務店・大徳建設株式会社・上川運送株式会社・JA 松阪農機センター
- (下見) 東部建設株式会社 (朝田) 株式会社北川鉄工建設・葵クレーン (佐久米) 小林ファームライスセンター (立田) 宝山石油株式会社・中尾木材有限会社・株式会社ミック・鍛冶春建設有限会社・さくらテラス (古井) 有限会社松井工務店・神産業有限会社・エムエフマツモト有限会社・岡田園芸・株式会社サンカ機工 (新屋敷) 第一産業株式会社 (上七見) 鈴木農産・尙橋本電機・奥村農産 (和屋) ススキ産機有限会社・溝口土建・井上組・有限会社安達建設

中学校区以外といいますが、芽広江で1つ、松尾で1つ、松が崎で1つ、東部中学校区で5つ出来たと云うのは、これは朝見の取り組みが近隣に伝わって行つたところという風に思っております。地域振興拠点構想がありますが、東部に振興局出来ましたら今度は東部の振興局が松阪市全体を引っ張って行く事になります。どうか地域の方々も、これからの協力も宜しくお願ひ申し上げます。簡単でございますが御挨拶とさせていただきます。今日は本におめでとございます。

(挨拶文は事務局が要約)

- 1.平成23年度朝見地区自治連合会の会合が開催され、新体制が決まりました。
- 2.朝田寺の牡丹に合わせ「あさみ田楽」を販売 売上利益を東日本大震災の義援金に!
- 3.朝見まちづくり協議会第6回定期総会を開催。今年も一歩成長の「まちづくり」へ!
- 4。「いっしょに作ろう 手作り甲冑」に、朝見まちづくり協議会として参加!
- 5.本年度 初の「おやじの料理教室」を開催。お好み焼きを作る。
- 6.防災力を高めようと今回は神戸市人と防災未来センターを訪問。
- 7.みんなで優しいまちづくりへ!平成23年度認知症サポーター養成講座開催!
- 8.防犯活動が地域の安心をつくる。松阪地区生活安全協会総会の席上表彰される。



## 平成23年度 自治会長の紹介

平成23年4月1日朝見地区自治会長が選出されました。新地区役員が選出されました。朝見地区自治連合会長 安達 薫(上七見町)、副会長 沖須 薫(古井町)、書記 松井 孝夫(和屋町)、会計 小林 万政(佐久米町)、町自治会長 野呂 健一(朝田町)、有澤 和光(立田町)、山路文則(下七見町)、北出 豊(新屋敷町)、牧戸 茂(西野尺町)、世古 章(大宮田町)が就任されました。

## あさみ田楽を販売 義援金として贈る

平成23年4月30日(土)5月1日(日)朝田寺(松阪市朝田町)本年は予定より一週間遅れとなりましたが、牡丹の開花時期に合わせて実施しました。牡丹も満開となり「あさみ田楽」も地元協力を得て作るものが出来ました。3月11日の東日本大震災が起り、真心の義援金になればとみんなで相談し「あさみ田楽」の販売利益金を義援金にしました。去る5月23日(月)、松阪市役所福祉課へ義援金(605,674円)を届けました。「協力頂きました、朝田寺、一色信彦氏、ボランティアの皆様、役員の皆様大変にありがとうございました。」



田楽の焼いているところ。

## 朝見まちづくり協議会 第6回定期総会②

総会是一部二部形式で行われ、開会挨拶、来賓挨拶に続き、記念表彰が行われ奥村尚平(上七見町自治会推薦)地域貢献の表彰が行われました。二部では平成22年度の実績報告、収支決算報告、会計監査報告など承認。その後、平成23年度の事業計画、予算案の審議、承認が行われた。



総会の様子



義援金として森本福祉部長に届ける。

## 甲冑作りに参加

氏郷まつり50周年事業実行委員会が企画した参加しました。開講式は、5月14日(土)午後1時から会場は、松阪市日野町ベルタウン2階で行われた。11月3日の氏郷まつりには、手作り甲冑隊として参加の予定。10月20日完成を目指して、毎土曜日に作業がある。毎土曜日の長丁場は大変だと思っただが、参加を役員会に提案、承認された。朝見地区の会員有志を募り、毎土曜日に参加して、3時間程度の作業時間だが、丁寧な作業が仕上げを決めるとあって真剣そのものです。有志でローテーション組んで作業をしています。私も5月21日に参加、要領が分からず迷っていると同じメンバーの人たちが助けてくれました。型紙を張り合わせて、甲冑の部品を作っていくのだが、接着剤の付け具合、伸ばし具合が微妙に完成を左右する。たかが張り合わせ、されど、張り合わせずコツがいります。参加者希望者を募ります。連絡下さい。(鈴木まで)



シーラー塗り、中央が朝見の北出さん

## おやじの料理教室

平成23年5月27日(土)19:30朝見地区市民センター調理室。今回は、お好み焼きを作りまし。インターネットで検索、一番基本的なキャベツ、タマゴ、お好み焼き粉などを使用。お好み焼きは、野菜が

多くて健康食ですね。冷蔵庫の残り物を利用した料理にもなります。ちよっと失敗しました!理由は、分量が少なすぎた!キャベツの分量が少なすぎた!その分、柔らかくなっちゃった。



フライパンでお好み焼き。

## 第4回視察研修会 人と防災未来センターへ

平成23年6月5日(日)朝見地区の代表21名が参加する。当センター、京都防災センター、淡路島野島断層と今回で4回目の視察研修会を実施する。神戸市人と防災未来センターは、今回で2回目となるが大災害地から学ぶことは沢山ありました。西館114階の1・17シアターでは地震のすさまじい町の破壊!たった4秒で瓦礫化する街建物、道路など、この中で多くの命が奪われてると思うと...

防災・減災体験コーナー、語り部・小倉 侃 氏から震災時の体験談を聞く。災害を減らす努力、地道な防災への取り組みの必要性など。東館11心のシアターにて、葉っぱのフレティを3Dで鑑賞する。葉っぱのフレティ・いのちの旅原作・レオ・パスカーリア。いのちは変化し続けて生き続ける。・。改めて感動を呼び研修会となりまし。語り部・小倉氏から、神戸の街の被害をなぜ大きくしたのだろうか。阪神淡路大震災の姿、非常時の対応、自治コミュニティセンター、私たちの防災メモ(地震の単位、活断層って何だろうなど)沢山の資料を下さった。三重県の防災資料など頂き、参考にしながら今度の対策に取り組みたい。

## 認知症サポーター養成講座 地域で100人の サポーター養成

平成23年6月12日19:30朝見地区市民センターにて開催!福祉部会では、平成19年より安心安全の地域づくりには認知症対策が必要と取り組む。5年間で100名のサポーターを養成しようと毎年開催してきました。今回は、第4地域包括支援センター奥田氏の担当で開始。

社会福祉士が高齢者の皆さんを総合的に支える。①自立して生活できるような支援します。②みなさんの権利を守ります。③ななでもご相談を承ります。④さまざまな方面からみなさんを支えます。養成講座では、認知症を学び地域で支えよう!①認知症とはどういうものか。②認知症の症状。③中核症状。④行動・心理症状とその支援⑤認知症の診断・治療⑥認知症の予防についての考えかた⑦認知症の人と接するときの心がまえ⑧認知症介護をしている家族の気持ちを理解する⑨認知症サポーターの役割。余裕をもって対応する。相手の言葉に耳を傾けゆっくりと対応する。今回の講座で約100名のサポーターを養成、今後一人でも多くの養成を行い、一番の安心の地域づくりに全力をあげて行きたい。

## 自主防犯活動で表彰

防犯部会が「安全で安心して暮らせる地域社会に貢献」に多大な貢献をしたとして、松阪地区生活安全協会総会の席上で表彰された。各町から選ばれた防犯委員が毎週(火・金)の2回実施をしてきた。メンバーは、雨の日も風の日も、寒い冬も、猛暑の夏も、回り続け!仕事帰りに駆け付け、翌日に走ったことなど、メンバーが工夫をしながら欠かさず回っています。携わって頂いた皆様ありがとうございました。



みんなで記念撮影、背景のビルが西館



朝見市民センターで受講



山中光茂会長から表彰を受ける。

震災直後の街並み、震災関係の資料とともに体験談のVTR震災から復興をたどるコーナー。地域包括支援センターの仕事とは...!主任ケアマネジャー、保健師、